

二年 組 号 氏名 ( )

- リライトとはどういう学習活動ですか。簡潔に書きましょう。

「文章を読んで、( )に応じて、( )に「J」」

- 簡単な目的や条件に応じて、リライトしてみましょう。

I 丁寧な感じにするために、常体を敬体にリライトする。

① 私は本を読むのが好きだ。↓私は本を読むのが好き( )。

II 聞き手にわかりやすくするために、書き言葉を話し言葉にリライトする。

② 電話の録音を消去した。↓電話の録音を( )。

III 印象を変えるために、似た意味をもつ別の言葉に置き換えてリライトする。

③ 私は猫ですよ。↓( )は猫である。

IV 生活感を出すために、共通語を方言にしてリライトする。

④ 名前はまだない。↓名前は( )。(九州地方)

V 異なる立場から見直すために、主体を替えてリライトする。

⑤ 彼はのら猫を拾った。↓あたいはあの人に( )。

⑥ 風が花を散らした。↓わたくしは( )誘われましたの。

⑦ 弟は父つちの雑魚をたくさん釣った。(姉主体)↓

( )はおらのために雑魚をたくさん釣ったらしい。(父主体)

※父親を主体にすると、「弟」は何に変わりますか。

※父親は直接見ていないと考えられるので文末に「らしい」をつけています。

VI 異なる観点から見直すために、視点を変えてリライトする。

⑧ 私の顔を見るなり息子は首をすくめた。(父親から息子を見て)↓

( )の顔が見えたとたん、俺は足がすくんだ。(息子から)

※息子は自分のことを「俺」と言っていますので、自分の父親のことはなんと呼びそうですか。

※父親からは首をすくめたように見えますが、自分では足がすくんだといっています。「すくむ」は緊張や恐怖で身が縮んだり固まったりすること。

[解答例]

- ① (です) ② (消しました) ③ (吾輩) (である) ④ (まだなか) ⑤ (拾ってもらった) ⑥ (風に)  
⑦ (息子) ⑧ (おやじ)